

| | | | | | | | |
|---------|------------------|----|-------------|---|--------|-----|----|
| 使用教科書 | 東京書籍 新しい科学2 | 学年 | 1 | 年 | 年間授業時数 | 105 | 時間 |
| 使用副教材など | よくわかる理科の学習（明治図書） | | CRE理科（明治図書） | | | | |

年間指導計画 及び 評価方法

1学期

| 月 | 時数 | 単元名（題材） | 節（学習のまとめり） | 評価（B）規準 | | |
|-----|-------|----------------------|----------------------|--|---|---|
| | | | | 知識 技能 | 思考 判断 表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 4 月 | 6 時間 | 単元1 いろいろな生物とその共通点 | 第1章 生物の観察と分類のしかた | いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 | 生物の観察と分類のしかたについての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとおもに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 | 生物の観察と分類のしかたに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| 5 月 | 10 時間 | 単元1 いろいろな生物とその共通点 | 第2章 植物の分類 | いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、植物のからだの共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 | 植物のからだの共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな植物の共通点や相違点を見いだすとおもに、植物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 | 植物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| 6 月 | 12 時間 | 単元1 いろいろな生物とその共通点 | 第3章 動物の分類 | いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、動物のからだの共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 | 動物のからだの共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな動物の共通点や相違点を見いだすとおもに、動物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 | 動物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| 7 月 | 8 時間 | 単元2 身のまわりの物質 | 第1章 身のまわりの物質とその性質 | 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、身のまわりの物質とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 | 物質の姿について、問題を見いだし見通しをもって、観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 | 物質の姿に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |

| | | | | | | |
|-----------------|-------|-----------------|----------|-----------------|---------------|-----------------|
| 1学期の 評価場面・方法 | 知識 技能 | 定期考査 単元テスト 小テスト | 思考 判断 表現 | 定期考査 単元テスト 小テスト | 主体的に学習に取り組む態度 | ワークシート 提出物 振り返り |
|-----------------|-------|-----------------|----------|-----------------|---------------|-----------------|

2学期

| | | | 評価（B）規準 | | | |
|------|------|-----------------|------------------|---|---|---|
| 月 | 時数 | 単元名（題材） | 節（学習のまとめり） | 知識 技能 | 思考 判断 表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 9 月 | 6 時間 | 単元2 身のまわりの物質 | 第2章 気体の性質 | 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、気体の発生と性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 | 物質の姿について、問題を見だし見通しをもって、観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 | 物質の姿に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| 10 月 | 7 時間 | 単元2 身のまわりの物質 | 第3章 水溶液の性質 | 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、水溶液についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 | 水溶液について、問題を見だし見通しをもって、観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 | 水溶液に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| 11 月 | 8 時間 | 単元2 身のまわりの物質 | 第4章 物質の姿と状態変化 | 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、状態変化と熱、物質の融点と沸点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 | 状態変化について、問題を見だし見通しをもって、観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 | 状態変化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| | 10 | 単元2 身のまわりの現象 | 第1章 光の世界 | 光に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、光の反射や屈折、凸レンズのはたらきなどについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 | 光について、問題を見だし見通しをもって、観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズのはたらきから規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 | 光に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| | 5 | 単元2 身のまわりの現象 | 第2章 音の世界 | 音に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、音の性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 | 音について、問題を見だし見通しをもって、観察、実験などを行い、音の性質の規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 | 音に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |

| | | | | | | |
|-----|-----|-----------------|-------------|---|---|---|
| 12月 | 9時間 | 単元2 身のまわりの現象 | 第3章 力の世界 | 力のはたらきに関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、力のはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 | 力のはたらきについて、問題を見だし見通しをもって、観察、実験などを行い、力のはたらきの規則性や関係性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。 | 力のはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
|-----|-----|-----------------|-------------|---|---|---|

| | | | | | | |
|-----------------|-------|-----------------|----------|-----------------|---------------|-----------------|
| 2学期の 評価場面・方法 | 知識 技能 | 定期考査 単元テスト 小テスト | 思考 判断 表現 | 定期考査 単元テスト 小テスト | 主体的に学習に取り組む態度 | ワークシート 提出物 振り返り |
|-----------------|-------|-----------------|----------|-----------------|---------------|-----------------|

3学期

| 月 | 時数 | 単元名 (題材) | 節 (学習のまとめ) | 評価 (B) 規準 | | |
|----|------|---------------|----------------------|--|--|---|
| | | | | 知識 技能 | 思考 判断 表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 1月 | 7時間 | 第4単元 大地の変化 | 第1章 火をふく大地 | 大地のなり立ちと変化を地表にみられるさまざまな事物・事象と関連づけながら、火山活動と火成岩、自然のめぐみと火山災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 | 火山、自然のめぐみと火山災害について、問題を見だし見通しをもって、観察、実験などを行い、地下のマグマの性質と火山の形との関係性、自然のめぐみや火山災害の火山活動のしくみとの関係性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。 | 火山、自然のめぐみと火山災害に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| 2月 | 7時間 | 第4単元 大地の変化 | 第2章 動き続ける大地 | 大地のなり立ちと変化を地表にみられるさまざまな事物・事象と関連づけながら、地震の伝わり方と地球内部のはたらき、地震災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 | 地震、地震災害について、問題を見だし見通しをもって、観察、実験などを行い、地震の原因と地球内部のはたらきとの関係性、地震災害と地震発生のしくみとの関係性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。 | 地震、地震災害に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| 3月 | 10時間 | 第4単元 大地の変化 | 第3章 地層から読みとる大地の変化 | 大地のなり立ちと変化を地表にみられるさまざまな事物・事象と関連づけながら、地層の重なりと過去のようすについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 | 地層の重なりと過去のようすについて、問題を見だし見通しをもって、観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性などを見だして表現しているなど、科学的に探究している。 | 地層の重なりと過去のようすに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもって振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |

| | | | | | | |
|-----------------|-------|-----------------|----------|-----------------|---------------|-----------------|
| 3学期の 評価場面・方法 | 知識 技能 | 定期考査 単元テスト 小テスト | 思考 判断 表現 | 定期考査 単元テスト 小テスト | 主体的に学習に取り組む態度 | ワークシート 提出物 振り返り |
|-----------------|-------|-----------------|----------|-----------------|---------------|-----------------|